

# 感染状況・医療提供体制の分析(9月8日時点)

【岡山県専門家有志】  
(東京都統括コメント参照)

詳細



区分	モニタリング項目 * ①～③は過去1週間合計	前回の数値 (9月1日時点)	現在の数値 (9月8日時点)	前回との比較	分析コメント	
感染状況	①新規陽性者数	総数 (人口10万人当たり)	1314人 (69.5人)	763人 (40.4人)	↓	<p>総括コメント</p> <p><b>レベル5. 感染が広範囲に拡大しており最大限の警戒が必要</b></p> <p>新規陽性者は<u>人口10万人当たり40.4人</u>と減少も、<u>ステージIVの指標を上回り、市中感染が広がる</u>。60歳以上新規陽性者数の割合も不変。 まん延防止等重点措置に切り替わるが、<u>療養者数減少には時間がかかることが予想される</u>。今後も外出自粛や、マスクを外す場面での行動に注意する必要がある。また、ワクチン接種後も感染対策継続は必要。気を緩めると容易に患者数が上昇する</p>
		60歳以上 (総数に占める割合)	133人 (10%)	74人 (10%)	↓	
	②圏域別 新規陽性者数	県南東部	683人	394人	↓	
		県南西部	498人	317人	↓	
		高梁・新見	7人	3人	↓	
		真庭	16人	7人	↓	
	市中潜在・ 市中感染	③新規陽性者 における 接触歴不明者	数	517人	243人	
割合 (③/①)			39%	32%	↓	
医療提供体制	④入院患者数 (確保病床における入院割合)	268人 (48%)	215人 (39%)	↓	<p>総括コメント</p> <p><b>レベル4. 体制が逼迫していると思われる</b></p>	
	⑤宿泊療養者数	251人	209人	↓	<p>入院患者・重症者数・療養者数とも減少も、<u>新規陽性者数の減少に比べると減少は緩徐</u>。療養者数に関しては、いまだステージIV相当。手術延期など<u>通常の医療を制限している状況</u>にある。</p>	
	⑥自宅療養者数	1150人	735人	↓		
	⑦重症者数	21人	17人	↓		